

記入見本 こども用(5年のみ)

消せるインクは使用しないでください。

新規・切替

(20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

5年用

一般旅券発給申請書

受理年月日	<input type="text"/>	受理番号	<input type="text"/>
窓口記入欄	<input type="text"/>	区分	<input type="text"/>
有効期間	<input checked="" type="checkbox"/> 5年	発行年月日	<input type="text"/>
		交付年月日	<input type="text"/>
		旅券番号	<input type="text"/>

注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したものを

氏名
写真
注意
旅券に転写される署名をしてください。(漢字、アルファベット等)

おむね6歳以上は、原則としてご本人に署名していただくことになります。
ただし乳幼児を含め、自ら署名することが困難な場合は、法定代理人は代筆することができます。

氏名
ガイム ショウタ
姓 名
外務 省太
ポニ式ローマ字
姓 G A I M U
名 S H O T A

所持人自署
(※姓は署名にそのまま転写されます)
がいむ しょうた

性別
男 女
生年
月 日
1 9 0 7 1 5

本籍
東京都 千代田区霞ヶ関2丁目2番 ←

<代筆の場合の例>
外務 省太
by T. GAIMU(Father)

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。 有る ない
発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。

M Z 0 1 2 3 4 5 6 発行年月日 西暦で記入 2 0 0 9 1 0 2 8

※今までの旧姓も含め旅券に記載の姓を G A I M U

タイ国内の現住所をご記入ください。

この申請書を提出する日の年齢 20歳以上の場合は、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。

私は有効期間が () 年の一般旅券の発給を希望します。 5年 10年

現住所 (民衆に記載の住所)
Room No. 501 ABC Tower, 15 Soi 39 Sukhumvit Road, Klongtonnua, Wattana, Bagnkok 10110
電話 02 (207) 8500
携帯 089 (123) 4567
その他勤務先など日中の連絡先
電話 02 (696) 3000

日本国内の住所 東京都港区麻布台1-5-3
緊急連絡先 氏名 外務 花子 申請者との関係 祖母 電話 03 (3585) 4511

※次の各事項に該当しているか否か、に印を記入してください。(本人又は法定代理人が記入してください。)

刑罰等関係
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 はい いいえ
2. 現在日本国法令の執行下にある状態ですか。 はい いいえ
3. 現在日本国法令の執行下にある状態ですか。 はい いいえ
4. 旅券法違反で有罪となりましたか。 はい いいえ
5. 日本国旅券や渡航書として偽造されたことがありますか。 はい いいえ
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい いいえ

現在外国の国籍を有していますか。
(※該当する種内に印を記入してください)
はい いいえ
「はい」の場合
どの国の国籍ですか。
取得年月日 年 月 日
どのような方法で取得しましたか。
外国籍の父又は母の子として出生
外国での出生
外国人との婚姻又は養子縁組
帰化申請又は国籍取得届出

外務省コード欄 03 13条 10 別名併記 14 暦外確認 0A 別人 0C 解除 0E 職権 官庁コード
04 対立地域 11 非へボン 15 暦外表示 0B 失効 0D その他訂正 0G 再作成

(別記第2号様式) **裏面も記入してください** 用紙の大きさはA4 24年外務大臣承認第16号

本籍地は都道府県以下地番まで正確にご記入ください。

「はい」の場合、質問にお答えください。

刑罰欄も忘れずチェック願います。

こども用 裏面

出発予定日	平成 年 月 日	※主要渡航先での滞在期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満	<input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月以上
<p>※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② <input type="checkbox"/> 旅券の二重発給を受けようとする場合</p>				
渡航目的（具体的に）				
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入				
今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）				
国		コード		
最大31字まで（別名を含む） 最大31字まで（別名を含む）				
注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。 記号（、・～など）や、数字（1,2,3など）は記載できません。但し、別名併記の（ ）は記載可。				
外務大臣 殿 大使 総領事 殿		平成 25 年 10 月 23 日		
この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。				
申請者署名		申請者本人が、戸籍上の氏名を楷書で署名してください。ただし、申請者がまだ漢字記載が難しい等の理由で記入できない場合は、法定代理人が申請者の戸籍上の氏名をご記入ください。		
外務 省 太 (父代筆)				
法定代理人（親権者、後見人など）署名				
外務 太 郎				
印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。				
本人確認欄	(1点以上の書類) <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 介護保険証 <input type="checkbox"/> 国民健康保険証 <input type="checkbox"/> 後期高齢者医療被保険者証 <input type="checkbox"/> 船員保険証 <input type="checkbox"/> その他写真付きの身分証明書 <input type="checkbox"/> 共済組合員証 (学生証、社員証、公的な資格証明書など) <input type="checkbox"/> 年金証書等 <input type="checkbox"/> 一時帰国者		(2点必要な書類) <input type="checkbox"/> 印鑑登録証明書及び実印 <input type="checkbox"/> 後期高齢者医療被保険者証 <input type="checkbox"/> その他写真付きの身分証明書 <input type="checkbox"/> 学生証、社員証、公的な資格証明書など <input type="checkbox"/> 一時帰国者	
	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 代理 <input type="checkbox"/> 非ヘボン <input type="checkbox"/> 別名併記 <input type="checkbox"/> 長音表記 疎明資料名 () 理 由 ()			

（裏面）

外国語スペルや別名併記を希望する方のみご記入ください。

この欄も忘れずに記入してください。

法定代理人が、戸籍上の氏名を楷書でご記入ください。

申請者本人が、戸籍上の氏名を楷書で署名してください。ただし、申請者がまだ漢字記載が難しい等の理由で記入できない場合は、法定代理人が申請者の戸籍上の氏名をご記入ください。

- 申請に必要な書類等）有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります。また、住民ネット未加入の市町村の住民の方等、住民票の写しが必要な場合があります。
 - 二、写真 一葉（作成日から六ヶ月を経過しないもの）
 - 三、本人確認のための書類（運転免許証等の場合は一点、健康保険証等の場合は二点、有効な原本に限る）
 - 四、その他特に必要なとされる書類
 - 五、前回発給を受けた旅券
- （平成二十三年九月改正）

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し上げます。	
平成 年 月 日	申請者署名 _____
引受人氏名 _____	申請者との関係 _____
引受人住所 _____	
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
平成 年 月 日	連絡先電話番号 () _____
引受人署名 _____	生年月日 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 _____
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。 3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。 なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

点検より上の欄は申請者本人が記入してください。

（平成二十一年六月改正）